



大滝トンネル 工事情報通信

今年の冬は今までに無いくらいの暖冬で、季節が1か月くらい早まっている感じがします。

花粉の飛散も始まりましたが、こうしたなか皆様はお変わりありませんか。

トンネル工事は終点側の17mを残して1月20日から掘削を休止し、現在は終点側坑口部でトンネルが到達する箇所の掘削や法面補強工事を進めており、3月上旬で完了する予定です。その後、残りのトンネル掘削を行い、工事が順調に進むと3月中旬には上半部分が貫通する予定です。続けて下半掘削を行い、完了後、掘削で使用した機械を大滝地区側より順次返納していく予定です。

起点側の坑門工は、2月からコンクリートを打設するための、足場、鉄筋、型枠の組立てを進めており、3月中旬にコンクリートを打設する予定です。標準断面部の覆工コンクリートも1098m進み全体の半分を超えました。掘削を休止している間、中央排水の設置も進めています。

工事の進捗状況及び、今後の予定

トンネル掘削を3月4日から再開します。掘削は昼間で行い、夜間は路盤整形等を進めます。発破掘削は3月8日で完了する予定です。残りは機械で掘削し、工事が順調に進めば3月中旬に貫通する予定です。貫通後は、下半の掘削、インバート工事を進めます。概ね4月いっぱい掘削工事は完了する予定です。その後、トンネル掘削で使用した機械を順次返却します。

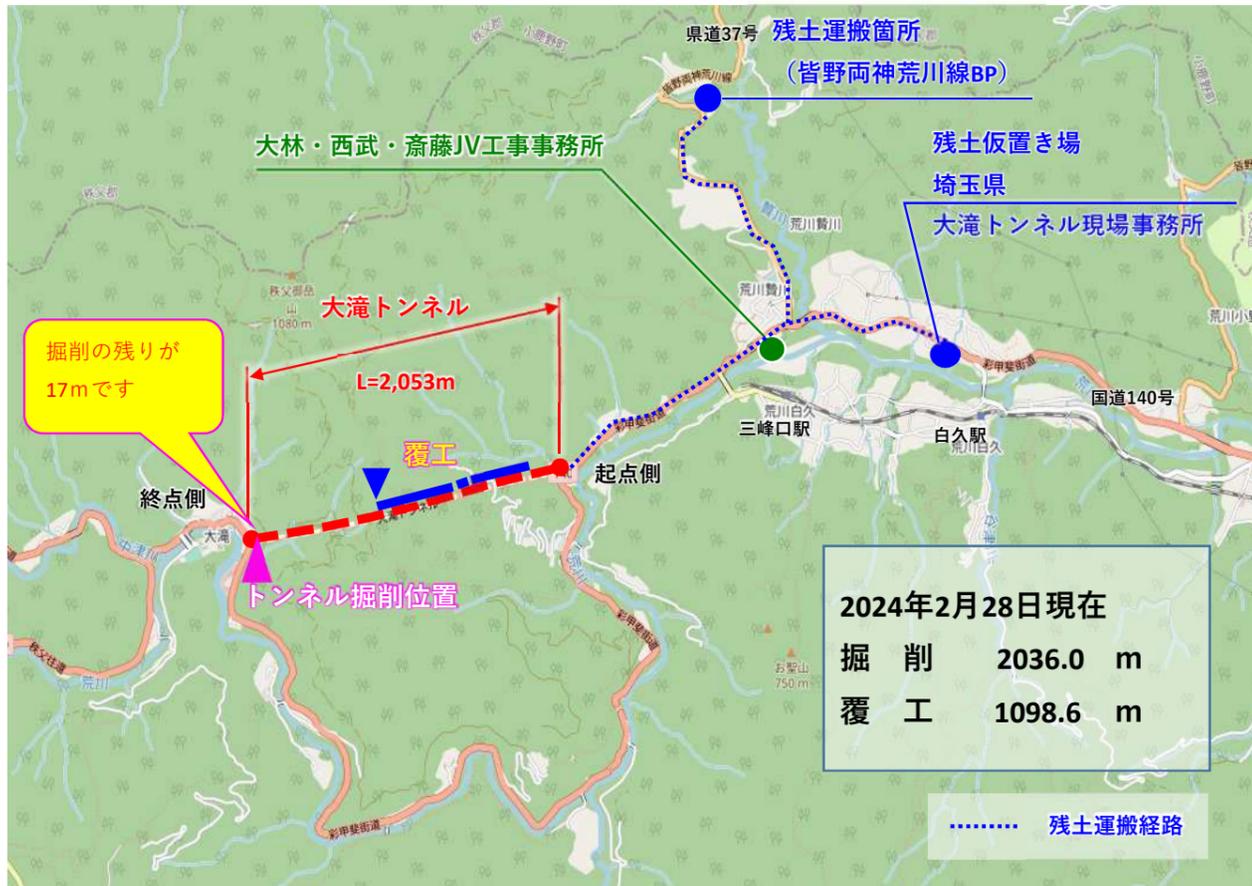
覆工は、非常駐車帯部分にとりかかることから、3月は4回、4月は2回のコンクリート打設を行う予定です。

また、起点側坑門工は3月11日頃にコンクリート打設を行い、その後は坑門箇所にあるセントル（鋼製型枠）を移動し、拡幅断面部の覆工コンクリートを行います。4月は8回（1スパン6.5m）打設する予定です。

終点側坑口部は3月10日頃まで法面補強工事をを行います。

残土運搬は引き続き起点側より皆野両神荒川線BPへ運搬します。（2回/週程度）

トンネル進捗写真



起点側
坑門工

現在、足場・鉄筋・型枠の作業を進めています。



終点側
坑口部

トンネルが貫通する箇所の掘削、法面補強工事をしています。

現場見学

現場見学者も工事を始めてから延べ2000人を超え、たくさんの方々に見ていただき、工事を行う私たちもよい励みとなりました。



『荒川西小学校 大滝トンネル なかよし探検隊』

2月4日（日）荒川西小学校の児童やその御家族など多くの方々に御参加いただき、大滝トンネルなかよし探検隊を開催しました。起点側坑口部より1250m付近では、記念に防水シートにお言葉や絵など描いていただきました。覆工コンクリートで見えなくなるのですが、コンクリートの裏には半永久的に残ります。開通後、このトンネルを通られたとき、思い出してくれたら幸いです。

問合せ先

大滝トンネル事業全体
に関するお問い合わせはこちら

埼玉県西関東連絡道路建設事務所
住所：秩父郡皆野町皆野2511-1
TEL：0494-62-5811
担当：小林、宮城、中村

大滝トンネル本体工事
に関するお問い合わせはこちら

大林・西武・斎藤JV工事事務所
住所：秩父市荒川贄川 703-1
TEL：0494-26-6371
担当：古家、小野寺、古本